

神通川第三発電所の出力増加

2026年4月15日
北陸電力株式会社

当社は、神通川第三発電所（富山県富山市長走）の発電所出力を170kW増加し、4月14日から営業運転を開始しましたので、お知らせします。

当社グループでは、新中期経営計画における電源の脱炭素化の取組みの一つとして「再生可能エネルギー電源の発電所出力を2030年代早期に+100万kW以上（2018年度対比）」の開発目標を掲げ、その目標達成に向けて、既設水力発電所の改修や既存設備の有効活用等を行い、発電所出力の増加に取り組んでおります。

このたび、神通川水系の神通川第三発電所で実施した水車の設備改修により、発電所出力を170kW増加できることを確認したため、出力を変更しました。

なお、この出力変更に伴い、電気事業法の規定^{※1}に基づく「発電事業変更届出書」を2026年3月26日に経済産業大臣へ届け出しております。

当社は、引き続き、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、脱炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

<発電所概要>

発電所名	発電所出力	増加発電電力量	CO ₂ 排出量削減効果
じんづうがわだいさん 神通川第三発電所	9,570kW (170kW増)	約70万kWh/年 ^{※2}	約290トン/年 ^{※3}

以上

別紙：神通川第三発電所の概要

※1 電気事業法の規定（第27条の27第3項、第4項）

発電事業の届出事項に変更がある場合、経済産業大臣への届出が必要

※2 一般家庭約250世帯の年間使用電力量に相当

※3 当社2024年度調整後CO₂排出係数を使用して試算

神通川第三発電所の概要



神通川第三発電所 全景



神通川第三発電所 水車ランナ

	発電所諸元
運転開始年月	昭和30年1月
水車型式	立軸単輪単流半渦巻カプラン水車
発電機型式	立軸三相交流同期発電機
主機台数	1台
発電所出力	9,570kW (170kW増)
最大使用水量	110.00m ³ /s